



## はな ねっとう す なが 花のくきを熱湯や酢にひたすとなぜ長もちするの

### みず とお げんいん へ なが 水の通りをさまたげる原因を減らすと、長もちする

切り花を長もちさせる方法には、いろいろあります。くきの中を水が通りやすくするのが、長もちさせるコツです。水の通りを、じゃまする原因を減らします。管につまった空気や、植物の出す粘液物、微生物の繁殖は水の通りを悪くします。また、先端を少しつぶしておく

と、水を吸う部分が多くなり、長もちします。

### みずあ ほうほう 水揚げをよくする方法

よくいわれているのは、水のなかで切る方法。これは管の中に空気を入れないためです。また、水道の水で圧力をかけて、管の通りを良くする方法。切り口をアルコール、塩酸、熱湯で洗う、または焼くなどという方法もあります。これはごみを取り、消毒するようなもので

す。

なぜそうなるのか説明をつけられないものもありますが、草花によいとされる方法のいくつかを紹介します。

切り口からポンプで水を押し込む：ハス、スイレン、カラー

切り口に塩をぬる：カラジウム、シクラメン、コスモス、チューリップ、

切り口をハッカ油につける：アスター、ガーベラ、ホウセンカ、カンナ、スイカズラ、キンギョソウ、ゼラニウム

打ち砕いてさす：シラネリア（食塩をすりこむ）、アジサイ（高温の塩湯につける）  
バラ（アルコールにつける）、ユキヤナギ、キク（はっか油につける）、ストック、フジ（アルコールに1晩つける）

切り口を焼く：クチナシ、サンザシ、モクレン、ワレモコウ、ケシ、ボタン、キク

（監修・中山 周平）

